令和７年度　松江市上下水道事業会計決算概要

令和８年８月

松江市上下水道局

１．水道事業の決算状況

【業務状況】

区分	R5	R6	R7	比較増減	増減率(%)
給水人口（人）	184,169	182,984	181,364	△ 1,620	△ 0.9
給水戸数（戸）	96,547	96,224	96,947	723	0.8
有収水量（㎥）	19,620,650	19,590,021	19,447,755	△ 142,266	△ 0.7
有収率（%）	93.5	92.5	91.7	△ 0.8pt	-

※有収水量及び有収率は、物価高騰減免水量を含む。（R5、R7 減免有）

※有収率の全国平均：89.2%（R6 年度決算値）

【収益的収支】　（単位：千円、消費税及び地方消費税抜）

区分	R5	R6	R7	比較増減	増減率(%)	主な増減理由
水道事業　収益	5,499,350	5,319,352	5,259,123	△ 60,229	△ 1.1	
営業収益	3,936,030	4,416,250	4,012,757	△ 403,493	△ 9.1	
給水収益（減免除く）	4,210,951	4,210,716	4,191,978	△ 18,738	△ 0.4	家事用有収水量の減
給水収益（減免後）	3,753,538	4,210,716	3,743,207	△ 467,509	△ 11.1	
受託工事収益	11,404	28,304	73,557	45,253	159.9	受託工事の増
その他の営業収益	171,088	177,230	195,993	18,763	10.6	下水道同時徴収負担金の増
営業外収益	1,563,320	896,343	1,246,366	350,023	39.1	
受取利息及び配当金	5,758	6,266	4,729	△ 1,537	△ 24.5	
引当金戻入益	304,096	170,356	132,582	△ 37,774	△ 22.2	退職給付引当金戻入益の減
長期前受金戻入	503,606	506,837	504,053	△ 2,784	△ 0.5	
営業外雑収益	18,046	17,508	9,637	△ 7,871	△ 45.0	珠洲市災害派遣負担金の減
他会計繰入金（減免除く）	265,481	195,376	135,401	△ 59,975	△ 30.7	簡水高料金の減
他会計繰入金	731,814	195,376	595,365	399,989	204.7	
特別利益	0	6,759	0	△ 6,759	△ 100.0	
水道事業　費用	5,164,489	5,229,726	5,080,309	△ 149,417	△ 2.9	
営業費用	4,929,404	4,996,880	4,870,050	△ 126,830	△ 2.5	
原水費	180,407	46,626	73,524	26,898	57.7	委託料の増
浄水費	227,005	243,921	240,108	△ 3,813	△ 1.6	委託料の増、修繕費の減
受水費	1,207,859	1,207,777	1,208,524	747	0.1	
配水及び給水費	683,682	717,360	695,276	△ 22,084	△ 3.1	委託料の減
量水器費	73,584	78,611	105,392	26,781	34.1	委託料の増
受託工事費	13,733	29,565	73,548	43,983	148.8	受託工事の増
業務費	281,521	282,597	288,971	6,374	2.3	委託料の増
総係費	375,946	456,873	264,384	△ 192,489	△ 42.1	退職手当、退職引当金繰入金の減
減価償却費	1,821,377	1,874,138	1,882,695	8,557	0.5	
資産減耗費	64,290	59,412	37,628	△ 21,784	△ 36.7	固定資産除却費の減
営業外費用	235,085	208,761	210,259	1,498	0.7	
支払利息及び企業債取扱諸費	221,660	205,420	202,426	△ 2,994	△ 1.5	
雑支出	13,425	3,341	7,833	4,492	134.5	災害対応経費の増（渇水、地震）
特別損益	0	24,085	0	△ 24,085	皆減	
経常利益	334,861	106,952	178,814	71,862	67.2	
差引（純利益）	334,861	89,626	178,814	89,188	99.5	

収益・費用の主な増減要因

収益：△60,229 千円
・減少：給水収益（△467,509 千円（内、物価高騰減免△448,771 千円））

・増加：受託工事収益（＋45,253 千円：玉造温泉配湯管・ポンプ工事）
他会計繰入金（＋399,988 千円：上記減免に係る補填＋459,965 千円、
簡水高料金対策△61,051 千円）
その他の営業収益（＋18,763 千円：下水道同時徴収負担金（＋12,277 千円）

費用：△149,417 千円
・減少：人件費（△204,261 千円：
うち退職給付費△125,376 千円、退職給付引当金繰入額△73,885 千円
資産減耗費（△21,784 千円：うち固定資産除却費△22,083 千円）

・増加：委託料（56,751 千円：
水道施設維持管理業務＋27,505 千円「原水費、浄水費、配水及び給水費」
水質検査＋19,913 千円「原水費、浄水費」
検針・収納等業務＋13,227 千円「業務費」
受託工事費（+43,983 千円：受託工事の増（玉造温泉配湯管・ポンプ工事））

純利益については、建設改良積立金に処分し、管路や施設の更新並びに耐震化等に係る事業費の財源とする予定。

【資本的収支】　　（単位：千円、消費税及び地方消費税込）

区分		R5	R6	R7	比較増減	増減率(%)
収入		1,581,012	2,090,454	2,619,306	528,852	25.3
支出		4,686,263	3,415,535	3,658,283	242,748	7.1
	うち建設改良費	3,368,053	2,124,586	2,377,496	252,910	11.9
差引（不足額）		△ 3,105,251	△ 1,325,081	△ 1,038,977	286,104	21.6

※不足額は損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、建設改良積立金で補填。
※収入として共同発行市場公募地方債 300,000 千円満期償還、長期貸付金戻入 829,278 千円（うち、土地開発公社分 822,618 千円）あり。

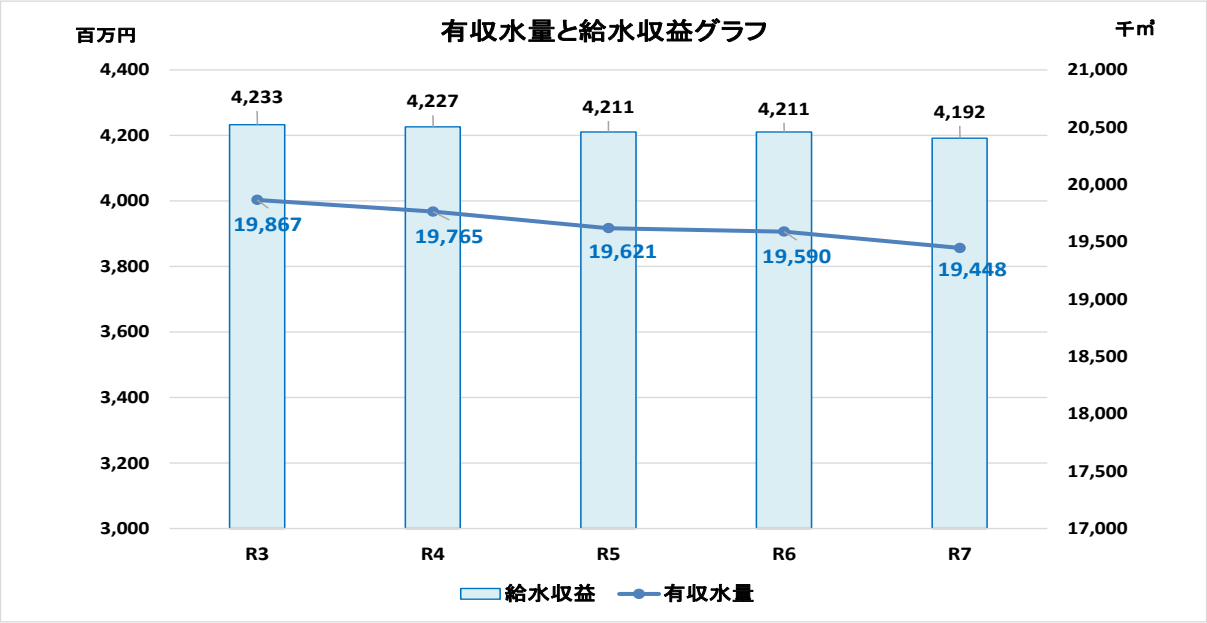
建設改良費内訳　　（単位：千円、消費税及び地方消費税込）

区分	R5	R6	R7	主な内容　() は事業費		比較増減	増減率(%)
管路	2,276,825	1,617,305	1,409,812	基幹管路 大塚山水系送配水管耐震化工事	(292,437)	△ 207,493	△ 12.8
				基幹管路 (市道矢田井手平線)配水管耐震化工事	(263,286)		
				防災拠点施設管路 (松江島根線)配水管耐震化工事	(114,967)		
				防災拠点施設管路 (医療センター行)配水管耐震化工事	(107,732)		
				基幹管路 (福浦西系)配水管布設替工事	(81,023)		
				老朽管路 (市道福富神社2号線外1線配水管布設替工事)	(60,479)		
				防災拠点施設管路 (松江道路側道南線)配水管耐震化工事	(60,183)		
				老朽管路 (市道南平台18号線外2線配水管布設替工事)	(46,664)		
施設	607,804	5,727	439,263	忌部浄水場耐震化工事(R7年度分)	(375,123)	433,536	7570.0
設備	304,369	337,479	325,499	生馬ケ丘ポンプ場・配水池電気設備更新工事	(73,097)	△ 11,980	△ 3.5
				上水道施設電気計装設備更新工事	(26,717)		
				上水道施設機械設備更新工事	(24,683)		
その他	179,055	164,075	202,922	人件費	(148,502)	38,847	23.7
				2t車給水車購入	(17,414)		
合　計	3,368,053	2,124,586	2,377,496			252,910	11.9

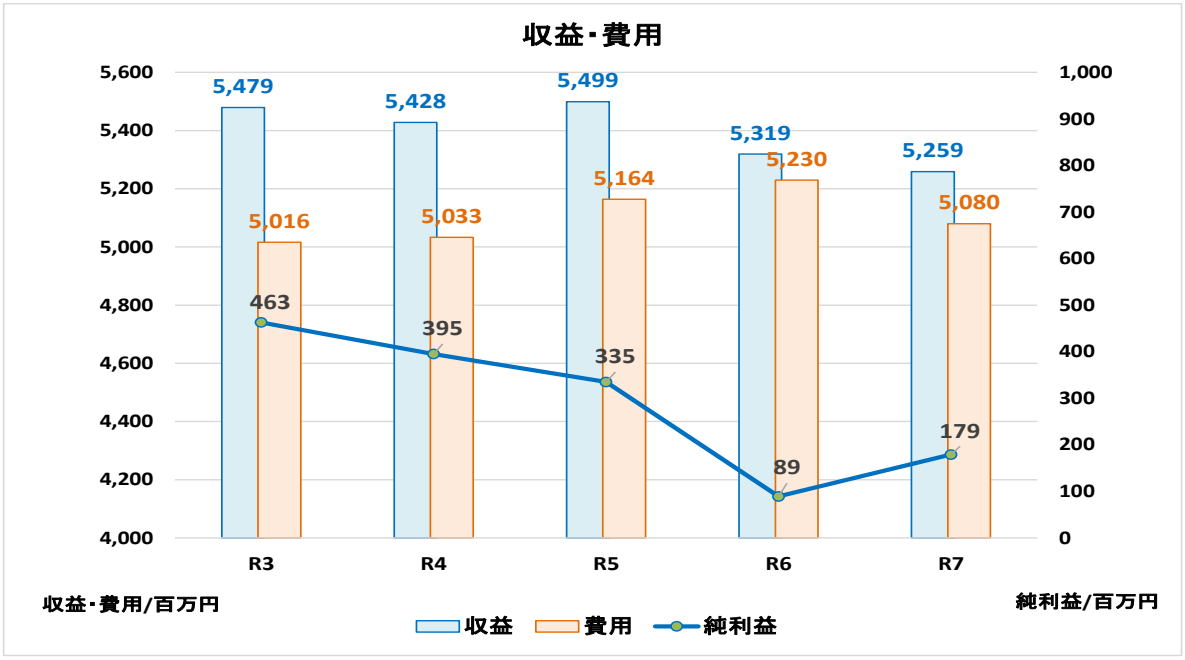
※R8 年度への繰越額 1,192,494 千円

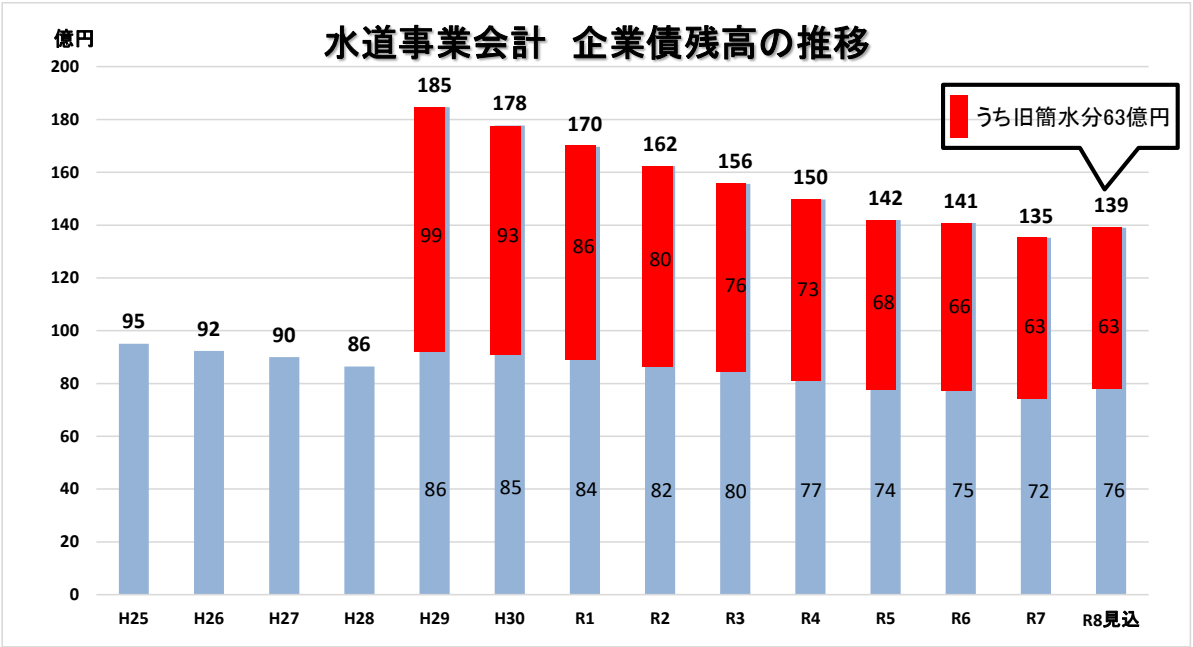
主な繰越事業

- 矢田水系基幹管路（矢田井手平線）配水管耐震化工事（第 4～5 工区）203,500 千円
- 市道西尾大井線道路改良工事に伴う送配水管布設替工事 125,400 千円
- 福浦水系基幹管路（福浦西系）配水管布設替工事（第 4 工区）112,860 千円
- 竹矢ポンプ場機械電気設備更新基本設計及び詳細設計業務委託 101,750 千円
- 水道施設非常用設備油流出防護対策工事 89,955 千円



※物価高騰減免分含む、R4,R5,R7 減免実施





２．下水道事業の決算状況

【業務状況】

事項	R5	R6	R7	比較増減	増減率(%)
普及率(%)	98.0	98.0	98.0	0.0pt	－
水洗化人口(人)	179,278	177,806	176,381	△ 1,425	△ 0.8
水洗化率(%)	94.3	94.3	94.4	0.1pt	－
有収水量(㎥)	19,533,696	19,462,172	19,321,369	△ 140,803	△ 0.7

※有収水量は、物価高騰減免水量を含む。（R5、R7 減免有）

【収益的収支】　（単位：千円、消費税及び地方消費税抜）

区分	R5	R6	R7	比較増減	増減率(%)	主な増減理由
下水道事業収益	7,471,989	7,432,451	7,437,136	4,685	0.1	
営業収益	3,644,197	3,675,277	3,662,235	△ 13,042	△ 0.4	
下水道使用料（減免除く）	3,485,682	3,474,205	3,461,674	△ 12,531	△ 0.4	
下水道使用料（減免後）	3,469,637	3,474,205	3,445,365	△ 28,840	△ 0.8	
他会計負担金	174,294	200,737	216,624	15,887	7.9	雨水事業負担金の増
その他の営業収益	266	335	246	△ 89	△ 26.6	
営業外収益	3,827,792	3,757,174	3,774,901	17,727	0.5	
国庫補助金	3,000	7,500	14,898	7,398	98.6	計画策定費国庫補助金の増
他会計補助金	1,628,018	1,545,586	1,489,781	△ 55,805	△ 3.6	減価償却費分の減、料金減免分の増
引当金戻入益	12,348	13,874	15,144	1,270	9.2	
長期前受戻入	2,178,088	2,180,739	2,223,767	43,028	2.0	
営業外雑収益	6,338	9,475	31,311	21,836	230.5	下水管移設補償費の増
下水道事業費用	7,055,591	7,113,791	7,223,571	109,780	1.5	
営業費用	6,454,843	6,582,160	6,730,941	148,781	2.3	
管渠費	160,914	215,805	242,036	26,231	12.2	委託料の増
ポンプ場費	204,661	217,954	235,716	17,762	8.1	委託料、修繕費の増
処理場費	499,017	502,688	520,730	18,042	3.6	委託料、修繕費の増
流域下水道費	1,133,819	1,139,741	1,152,763	13,022	1.1	
業務費	211,526	225,853	249,277	23,424	10.4	委託料、負担金の増
総係費	106,575	121,862	112,808	△ 9,054	△ 7.4	退職給付引当金繰入額の減
減価償却費	4,121,934	4,125,796	4,132,003	6,207	0.2	
資産減耗費	16,397	32,461	85,608	53,147	163.7	固定資産除却費の増
営業外費用	600,748	531,631	492,630	△ 39,001	△ 7.3	
支払利息及び企業債取扱諸費	593,047	523,060	479,110	△ 43,950	△ 8.4	企業債利息の減
雑支出	7,701	8,571	13,520	4,949	57.7	特定仮払消費税(費用化分)の増
経常利益	416,398	318,660	213,565	△ 105,095	△ 33.0	
差引（純利益）	416,398	318,660	213,565	△ 105,095	△ 33.0	

収益・費用の主な増減要因

収益：＋4,685 千円

・減少：下水道使用料 △12,531 千円（減免含めると△28,840 千円）
他会計補助金 △55,805 千円
（減価償却費・支払利息分の減等による△78,998 千円）
（市民生活支援緊急対策分（使用料減免）：＋19,707 千円）

・増加：他会計負担金＋15,887 千円（雨水事業負担金＋15,887 千円）
営業外雑収益＋21,836 千円（下水管移設補償費＋21,590 千円）
長期前受金戻入＋43,028 千円

費用：＋109,780 千円

・増加：委託料＋52,653 千円
施設管理運営＋14,976 千円「管渠費、ポンプ場費、処理場費」
水道事業事務＋7,791 千円「業務費」
雨水計画認可変更＋7,690 千円「管渠費」
不明水調査＋4,609 千円「管渠費」
修繕費＋17,321 千円
機械及び装置等修繕+15,241 千円「管渠費、ポンプ場費、処理場費」
流域下水道費＋13,022 千円
宍道湖流域下水道維持管理負担金+13,022 千円「流域下水道費」
資産減耗費＋53,148 千円（固定資産除却費＋34,726 千円）

・減少：人件費△11,046 千円（退職給付引当金繰入額△13,641 千円）
支払利息△43,950 千円「支払利息及び企業債取扱諸費」

純利益については、減債積立金に処分し、企業債償還（令和 7 年度末残高 286 億円）の財源とする予定。

【資本的収支】　（単位：千円、消費税及び地方消費税込）

区分		R5	R6	R7	比較増減	増減率(%)
収入		2,930,870	3,542,119	3,521,867	△ 20,252	△ 0.6
支出		5,549,630	6,144,370	5,576,583	△ 567,787	△ 9.2
	うち建設改良費	1,158,620	2,023,831	1,726,989	△ 296,842	△ 14.7
差引（不足額）		△ 2,618,760	△ 2,602,251	△ 2,054,716	547,535	21.0

※不足額は損益勘定留保資金、減債積立金等で補填。

建設改良費内訳　（単位：千円、消費税及び地方消費税込）

区分	R5	R6	R7	主な内容　（ ）は事業費		比較増減	増減率(%)
管 渠	305,537	567,407	279,970	基幹管渠改修(川津幹線)	(46,703)	△ 287,437	△ 50.7
				老朽管渠改修 (管路施設改築更新詳細設計業務:MH16箇所)	(27,871)		
				老朽管渠改修 (恵曇湊橋下水水管橋布設替工事)	(25,661)		
				老朽管渠改修 (向島ポンプ場圧送管改築更新基本設計業務)	(20,532)		
				未整備解消(公共桝:市内19箇所)	(14,727)		
				支障移転(佐陀川工事汚水管布設替補償工事)	(13,153)		
施設・設備	239,290	501,452	793,265	基幹施設改修 (中継ポンプ場(黒田・向島)改築(SM)工事)	(336,460)	291,813	58.2
				施設改修(マンホールポンプ制御盤更新)	(114,682)		
				施設整備(遠隔監視システム機能増設等)	(63,018)		
				老朽機器等取替(緊急修繕機器取替)	(42,776)		
				施設改修(大芦処理場機能保全工事)	(39,845)		
				施設改修 (遠隔監視システム用盤内通信部改良工事)	(34,540)		
流域下水道	212,255	202,114	219,975	県事業負担金		17,861	8.8
雨 水	338,718	694,199	368,884	雨水渠整備(魚町)	(93,052)	△ 325,315	△ 46.9
				雨水渠整備(玉湯西)	(68,346)		
				雨水渠整備(市の原)	(35,605)		
				雨水渠整備(八幡町)	(18,918)		
				雨水渠整備(川原町)	(10,612)		
				雨水渠等設計業務	(62,019)		
その他	62,821	58,660	64,895	人件費	(47,349)	6,235	10.6
				上下水道局庁舎改修工事 (受変電設備改修等)	(11,790)		
				パソコン購入	(1,955)		
合　計	1,158,621	2,023,832	1,726,989			△ 296,843	△ 14.7

※R8 年度への繰越額 1,100,290 千円

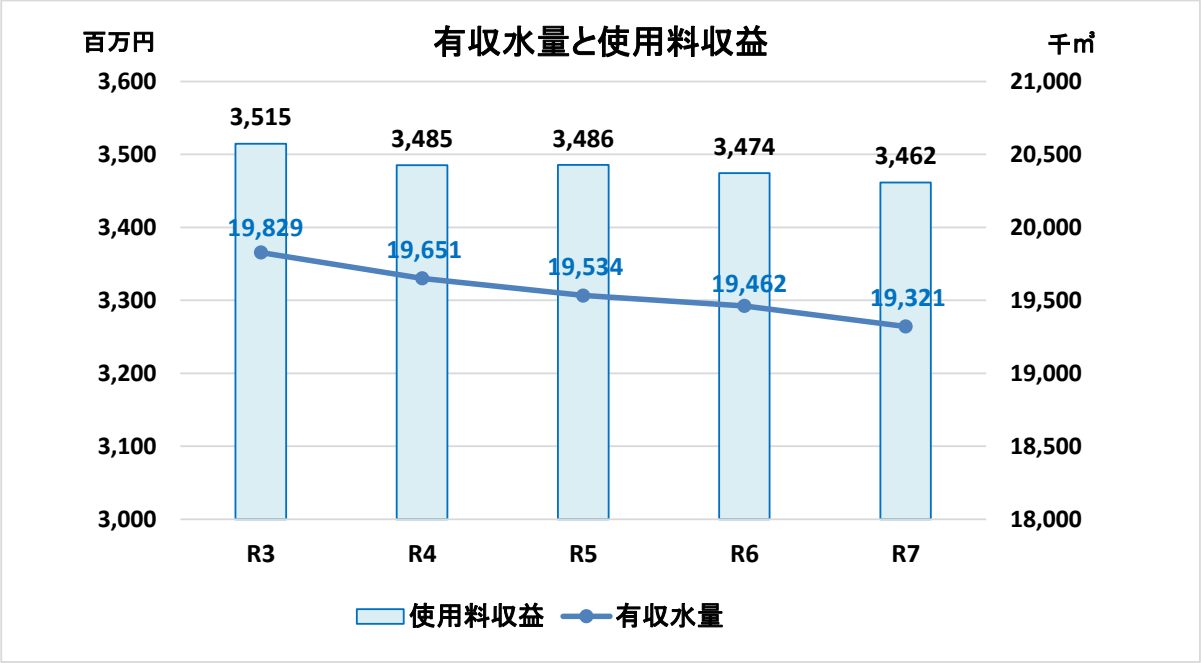
主な繰越事業　黒田ポンプ場の建設工事委託に関する協定　194,800 千円

魚町雨水枝線その 3・4 工事　114,317 千円

中央処理分区朝日分区（白潟幹線）管渠更生工事　111,200 千円

国屋町雨水渠その 2 工事　56,000 千円

昭和地区雨水排水施設設置その 2・3 工事　38,000 千円



※物価高騰減免分含む、R4,R5,R7 減免実施

